

検討事項について(案)

1. はじめに
(1) 水生生物の保全に係る環境管理施策の必要性
・環境基準等の必要性に係る国内外の指摘
(2) これまでの検討状況
・水生生物保全水質検討会等
(3) 化学物質の水生生物への影響
・室内実験結果
・水質汚濁等による漁業被害状況
・水生生物生息状況調査結果 等
2. 水生生物の保全に係る環境基準等の考え方
(1) 生活環境項目としての水生生物保全
(2) 集団としての水生生物の保全
(3) 対象物質
(4) 基準値等設定の考え方
(5) 類型あてはめの考え方
3. 個別項目ごとの検討結果
(1) 環境基準項目
・基準値、検出状況
((2) 要監視項目)
・指針値、検出状況
(3) その他
4. 基準項目等の測定法
5. 基準項目(及び要監視項目)に係るモニタリング等
(1) モニタリング
(2) 評価
(3) 環境管理の考え方
6. 今後の課題

	部会 部会(11月29日)	専門委員会 第1回(12月12日)	第2回(1月30日)	第3回(2月21日)	部会 部会(2月)	専門委員会 第4回(4月目途)	部会 部会(5月目途)
検討事項と専門委員会での審議予定	諮問、専門委員会設置	基準の考え方	環境管理	項目振り分け、測定法、課題 報告骨子審議	経過報告	報告案審議	答申
1. はじめに (1) 水生生物の保全に係る環境管理施策の必要性 ・環境基準等の必要性に係る国内外の指摘 (2) これまでの検討状況 ・水生生物保全水質検討会等 (3) 化学物質の水生生物への影響 ・室内実験結果 ・水質汚濁等による漁業被害状況 ・水生生物生息状況調査結果 等	スケジュール 専門委員会 検討内容	背景・経緯、必要性 諸外国の状況 水生生物影響一般	(前回指摘事項)	報告骨子	骨子説明 今後の課題 についてのフ リーディスカッ ション	部会意見を踏 まえた最終案審 議	専門委員会 から報告 答申
2. 水生生物の保全に係る環境基準等の考え方 (1) 生活環境項目としての水生生物保全 (2) 集団としての水生生物の保全 (3) 対象物質 (4) 基準値等設定の考え方 (5) 類型あてはめの考え方		制度的な枠組 プライオリティ付け	(前回指摘事項) 類型あてはめの考え方	報告骨子			
3. 個別項目ごとの検討結果 (1) 環境基準項目 ・基準値、検出状況 (2) 要監視項目 ・指針値、検出状況 (3) その他		基準値案の評価 < 9物質 > (魚類等毒性評価)	(前回指摘事項)	検出状況 基準及び要監視項目の振 り分け			
4. 基準項目(及び要監視項目)の測定法			・特段の注意事項がないこと の確認	基準及び要監視項目の測 定法案			
5. 基準項目(及び要監視項目)に係るモニタリング (1) モニタリング (2) 評価 (3) 環境管理の考え方			常時監視・モニタリング 環境基準の評価 環境管理	報告骨子			
6. 今後の課題			課題として考えられる事項	課題案			
参考資料 検討対象物質別評価結果 等		・物理的、化学的性状 ・生産量、使用量等 ・毒性評価結果詳細		・検出状況詳細			